

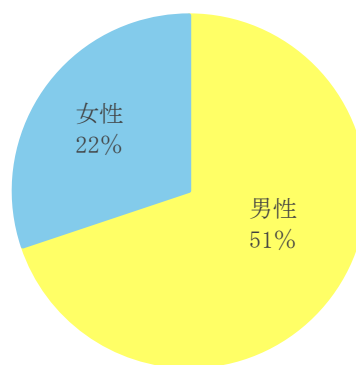
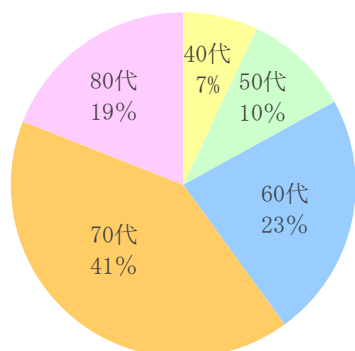
令和7年度 市民と議会との対話集会アンケート集計結果

■テーマ みんなで取り組むまちづくり ～みんなの住むまちの明日を考えよう～

■参加者 74人 ■アンケート回収枚数 73枚

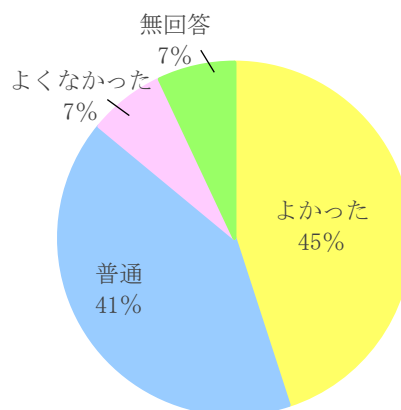
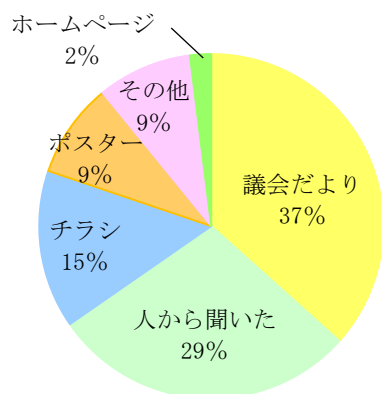
■年齢

■性別



■今回の対話集会を何で知りましたか。

■対話集会のテーマ、内容はどうでしたか。



※小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならないものがあります。

■年齢

年代	人数(人)
40代	5
50代	7
60代	17
70代	30
80代	14
合計	73

■性別

性別	人数(人)
男性	51
女性	22
合計	73

■今回の対話集会を何で知りましたか。(複数回答可)

媒体	人数(人)
議会だより(広報紙)	30
多治見市(議会)ホームページ	2
ポスター	7
チラシ	17
人から聞いた(議員、区長、家族、知人)	30
その他(回覧板など)	14

■対話集会のテーマ、内容はどうでしたか。

選択肢	人数(人)
よかった	33
ふつう	30
よくなかった	5
未回答	5

■今回の対話集会でお気づきの点(よかった・よくなかった)をご記入ください。

○よかった ●よくなかった ◇要望、提案など

- 地域の問題を具体的に出してもらえたのはよかった。
 ○人口減少に対する考え方が多様で考えさせられた。
 ○お互いの地域の課題を知りあえ、いろいろな意見を聴くことができてよかった。
 ○改めて地域のつながりの必要性を感じた。
 ○校区、年代で考え方も大きく違うことが分かりよかった。
 ○町内会について、なくてはならないものと考えることができた。
 ○自由な意見が言える対話集会であった。
 ○いろいろな取り組みをされている方と交流ができてよかった。
 ○中学校区ごとの開催で、参加しやすい点がよかった。日曜日の開催にも感謝します。
 ●少し時間が不足した。
 ●参加者が少なすぎる。開催時間の調整など工夫が必要。
 ●会場が広いせいか、発言者の声が聞き取りづらかった。
 ●地域の問題点のみが強調されていると感じる。多治見市全体の問題点を話し合えるとさらによい。

- ◇テーマがあまりにも雑然としていたので、テーマ別に行ったほうがいいと思う。
- ◇若い世代が参加できるような開催方法を考えてほしい。
- ◇きずなネットを使って事前周知を行い、アンケート作成ツールなどを活用して事前に提案を集めてはどうか。
- ◇テーマの事前周知を行い、対話集会に適切な参加人数(20 人程度)を集めてほしい。
- ◇公共交通、外国人、高齢者、自治会など様々なジャンルでの問題や、工夫されていることを参考に市政に生かしてほしい。
- ◇問題意識は共通しているので課題を絞って何かできたらいいと思いました。
- ◇世代によってニーズは異なると思うので、地域別だけでなく、世代別の意見を集めてみるものよいのではないか。

■今後対話集会で取り上げるとしたら、どんなテーマがよいですか？

- 【地域に関すること】
 - ・町内会・自治会の活性化について
 - ・地域力の強化について
 - ・空き家について
 - ・外国人との共生について
- 【教育・若者に関すること】
 - ・教育の在り方について
 - ・不登校支援の在り方について
 - ・中京学院大学の移転について
 - ・若者が輝くには!!
 - ・若者のスマホ病対策について
- 【その他】
 - ・人権問題について
 - ・防災について
 - ・多治見市に移住してもらうためにはどうすべきか？
 - ・具体的な高齢化対策について
 - ・人口減少対策について
 - ・産科の開設について
 - ・各年代で困っていることについて
 - ・農業、農地利用について
 - ・公共交通について(高齢者の移動手段を含む)
 - ・地域に根差した産業を長期的に育てていくためには？

■その他(要望)

- ・出産前からの切れ目のない支援を考えるなら、出産する人が少ないから産科は必要ないと思わないでほしい。里帰り出産を盛り上げてほしい。
- ・スマートフォンの操作方法が覚えられない人の代わりに、手続きに必要な操作をしていただける窓口をつくってほしい。
- ・バスチケット 65 の検証、評価をして無駄にならないようにしてほしい。
- ・選挙の投票率を地域別、年齢別に分析し、移動投票車の導入をしてほしい。
- ・投資詐欺等の特殊詐欺を市として防止し、住民の経済的安定を図ってほしい。